平成26年度 大阪大学大学院科目等履修生高度プログラム

	和文 インターカルチュラル ・コミュニケーションの理論と実践									
プログラム名称										
	英文 Intercultural communication: theory and practice									
提案(幹事)部局	部局名	国際教育交流センター	-							
	実施責任者 (所属·職名·氏名)	国際教育交流センター	-·教授·村岡貴子							
連携部局	言語文化研究科									
修了要件単位数	8単位	拉以上	履修対象者 (該当以外を削除)	社会人						
履修期間	1 年									
プログラム概要及び教育目標	ションののでに対といかがある。するは、ラ語では関いては、カールでに対している。では対している。では対している。では対している。では、カールのでは、カールでは、カールでは、カールののでは、カールのでは	いに高まっています。への気づきを促す契めで出ることでは、現代社会の多いでは、現代社会の多いでは、と同時に、実践のな課題を通じてを涵養することが、「複心がある人は、「複心がある人は、「複心がある人は、「複心がある人は、「複心がある人は、「複心がある人は、「複心がある人は、「複いない。	こうした一大で、大のでは、これで、大のでは、一大で、大のでは、一大で、大のでは、大のでは、大のでは、大のでは、大のでは、大のでは、大のでは、大の	はずしも共有しない人々の間でのコミュニケー・カルチュラル・引き起こす場合もあります。これでいるでは、な誤解や対立を引き起こであることが多いものであることがのにないないことが原因であることが多いものであることがあります。 はなれていないことが原因であることが多いものであることが多いものであることがのといるとが多いものでもじるという。 はなインターカルチュラル・コミュニケーション場面で生じる問題へののはではいるではいるではいるではいます。 は、世界の中で、音声はいるというとは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つで						
プログラム概要 (英文)	The development of a globalized and borderless world has greatly increased the need for communication between people who do not necessarily share a common language or culture. While such "intercultural communication" stands as an opportunity to promote awareness of diverse values and ways of thinking, it may cause a variety of misunderstandings and conflicts. Students in this program will learn how to deal with problems arising in real situations of intercultural communication, and how to think practically through related issues. The aim of the program is to promote awareness of diversity and an attitude of wisdom towards the concept of global citizenship, at the same time as teaching students the basic theory on intercultural communication and on the linguistic and cultural diversification of contemporary society.									
履修資格・条件	特に資格等はありませんが、異文化への関心が高い人もあまり関心を持たない人も歓迎します。また、現在、異文化の人とのコミュニケーションに問題を感じている人や、将来多文化的な環境の中で生活する可能性や必要性を感じる人も、受講していただきたいと思います。なお、どの授業においても、受講者同士のディスカッションを歓迎します。また、受講者は自身の専門分野について、他の受講者に対し、可能な限り明確に、かつ平易に説明することが求められます。									
前提知識の要 否・目安	専門的な前提知識は特に必要としません。									
特記事項	特になし。									
構成科日										

構成科目

時間割コード	授業科目名	単位数		年間 時間数	開講学期	開講部局(課程)	備考
	按耒科日右		選択				
300255	言語コミュニケーション論A		2	30時間	1学期	言語文化研究科(博士 前期)	
300256	言語コミュニケーション論B		2	30時間	2学期	言語文化研究科(博士 前期)	
300267	言語技術研究A		2	30時間	1学期	言語文化研究科(博士 前期)	
300268	言語技術研究B		2	30時間	2学期	言語文化研究科(博士 前期)	
300281	言語文化教育論A		2	30時間	1学期	言語文化研究科(博士 前期)	
300282	言語文化教育論B		2	30時間	2学期	言語文化研究科(博士 前期)	
300217	言語文化政策論A		2	30時間	1学期	言語文化研究科(博士 前期)	
300218	言語文化政策論B		2	30時間	2学期	言語文化研究科(博士 前期)	